

## がん検診における新型コロナウイルス感染症の影響について

## 1 受診状況

令和2年度の市町村のがん検診の受診率については、令和4年度に厚生労働省から公表予定の「地域保健・健康増進事業報告」に基づき県健康課で算出する予定であり、現段階では正式な受診率は算出できない。

なお、県内でのがん検診における新型コロナウイルス感染症の影響を把握するための参考として、県内の主な検診機関や市町村にご協力いただき、聞き取りを行った結果は別紙のとおりであった。

## 2 市町村がん検診における影響について

新型コロナウイルス感染症による市町村がん検診への影響を把握するため、令和3年7～8月に実施状況等に関する調査を行った。取りまとめた結果は各市町村と情報共有を図り、好事例の横展開等によりがん検診の推進に取り組むこととしている。

## (1) 今年度のがん検診の受診可能人数等

## ・令和3年度の集団検診の受診可能人数について

	令和元年度よりも増加	令和元年度と同程度	令和元年度よりも減少			不明
			令和2年度よりは増加	令和2年度と同程度	令和2年度よりも減少	
市町村数	1	2	10	2	0	0

## ・令和3年度の個別検診の受診可能人数について

	令和元年度よりも増加	令和元年度と同程度	令和元年度よりも減少			不明
			令和2年度よりは増加	令和2年度と同程度	令和2年度よりも減少	
市町村数	2	4	2	4	2	1

## (2) 各市町村の受診促進対策

- ① 受診控えの抑制を呼びかける受診勧奨用リーフレットを作成、配布
- ② 集団検診回数及び時間ごとの予約人数枠を増加
- ③ 市のLINE公式アカウントで検診空き状況の通知
- ④ がん検診受診券を集団検診、施設検診のどちらでも使えるように変更
- ⑤ 個別検診を勧めるため、個別検診と集団検診の自己負担額を同額に変更
- ⑥ 昨年度節目検診未受診の方に節目検診と同額で受診できるクーポンを配布

## (3) 感染症防止対策

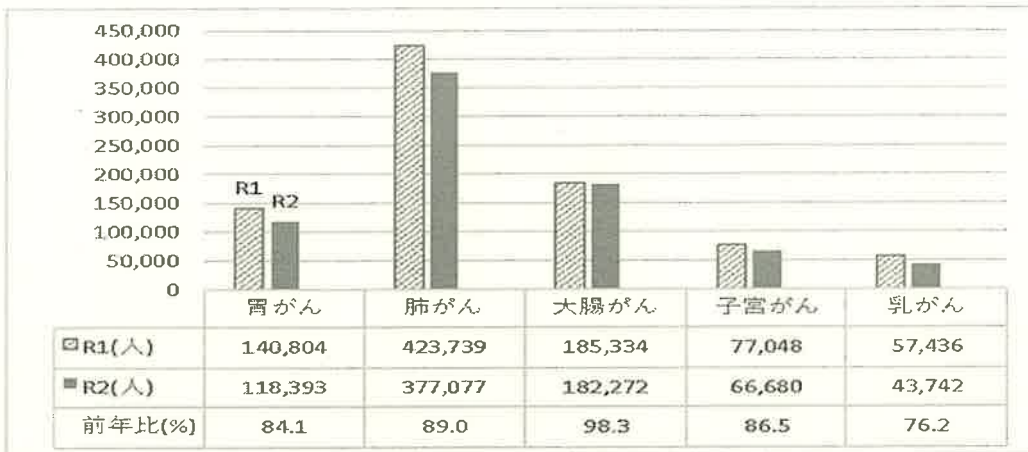
- ① 集団検診における三密回避（予約制の導入、人数制限、会場の変更・大会場への集約化、地区ごとの案内、アクリル板の設置、レイアウト変更など）
- ② 感染防止対策の徹底（検温・体調確認、消毒、対応スタッフの増員など）
- ③ 事前の健康チェック及び問診を聞き取りから自己記入に変更 等

## (4) その他

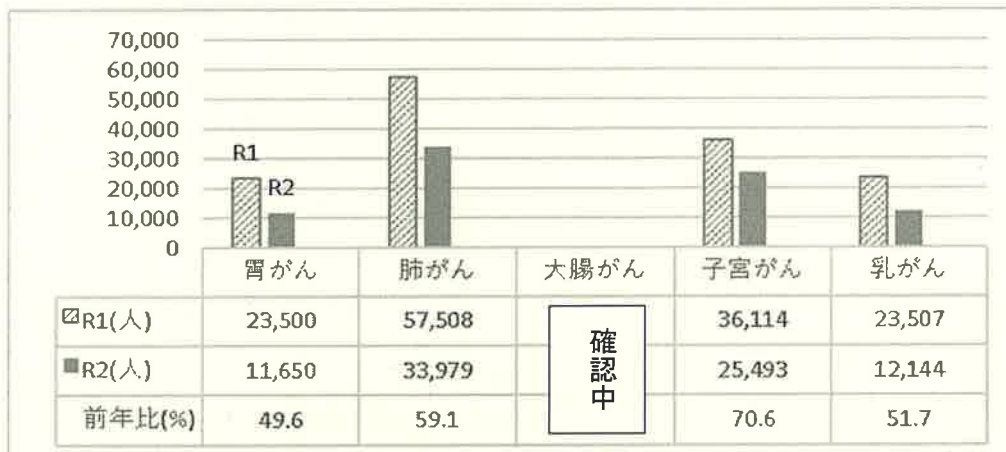
- ・新型コロナウイルス感染症のワクチン接種業務を同時に行っているため、通常よりも医療機関での受入やスタッフ確保が困難。
- ・定員を設けていることや受診控えにより、受診数が伸びない。

(1) 県内の主な検診機関におけるがん検診の受診状況

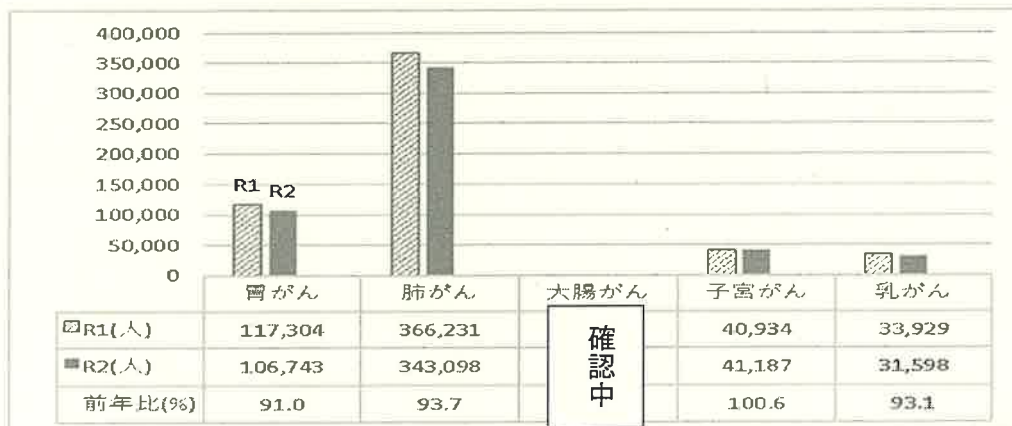
・全体



・地域



・職域



※ 富山県検診機関等連絡協議会に参加している8検診機関の受診状況

(2) 市町村のがん検診受診率（概数）

		胃がん		肺がん		大腸がん		子宮頸がん		乳がん	
		受診率	前年比	受診率	前年比	受診率	前年比	受診率	前年比	受診率	前年比
富山県	R1	18.9%	100	32.2%	100	26.4%	100	27.1%	100	28.7%	100
	R2	12.1%	63.9	25.8%	80.2	23.7%	89.6	24.2%	89.2	25.6%	89.3

※ 令和元年度の受診率は、厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」より、県健康課で独自に作成。

※ 令和2年度の受診率は、市町村から厚生労働省に「地域保健・健康増進事業報告」として提出された数値に基づき、県健康課で独自に作成。